

清瀬市自主防災組織結成届出書
記載例

総務部防災防犯課

記載例：赤字・下線の部分を記載してください。

様式第1号（第3条関係）

申請書の提出日（和暦）を記入して下さい。

●●年●●月●●日

自主防災組織名を決めてください。

【自主防災組織名の例】

- 「町会・自治会名」＋「自主防災組織」
- 「町会・自治会名」＋「自主防災会」
- 「町会・自治会名」と同じ
- オリジナルな別の名称 など自由です。

自主防災組織名 清瀬自主防災会

代表者

住 所 清瀬市中里五丁目 842 番地

氏 名 会長 清瀬 太郎

電 話 番 号 042-492-5111

代表者の役職も記入して下さい。

清瀬市自主防災組織（連絡協議会）結成届出書

結成した日（和暦）を記入してください。
提出日と同じである必要はありません。

自主防災組織・自主防災組織連絡協議会を結成し、次のおり届出ます。

組 織 名	<u>清瀬自主防災会</u>
結成年月日	<u>●●年●●月●●日</u>
構成世帯数	<u>●●</u> 世帯
組織の区域図	別添え1のとおり
役員名簿	別添え2のとおり
組織図	別添え3のとおり
組織の規約	別添え4のとおり

※届出る組織を○で囲ってください。

※別添え1から4を添付してください。

結成時の構成世帯数を記入して下さい。

記載例：赤字・下線部分 を記載してください。

別添え 1

清瀬自主防災会区域図

構成世帯が分かる地図・図面を記入してください。

- 町会・自治会で従前から使用している地図等がございましたら添付していただければ結構です。
- マンションの場合は、構成する全ての世帯数が分かる図面を添付していただくことでも結構です。
 - ・ 各階の平面図
 - ・ 断面図

※ 区域の地図を作成してください。

記載例：赤字・下線部分 を記載してください。

別添え2

結成した日（和暦）を記載してください。

清瀬自主防災会

●●年●●月●●日

役職名	氏名	住所	電話	備考
会長				
副会長				
防災委員				
監査役				
班長				

※（注意）個人情報保護法に基づき、掲載内容の同意了承を得るなどの配慮をお願いします。

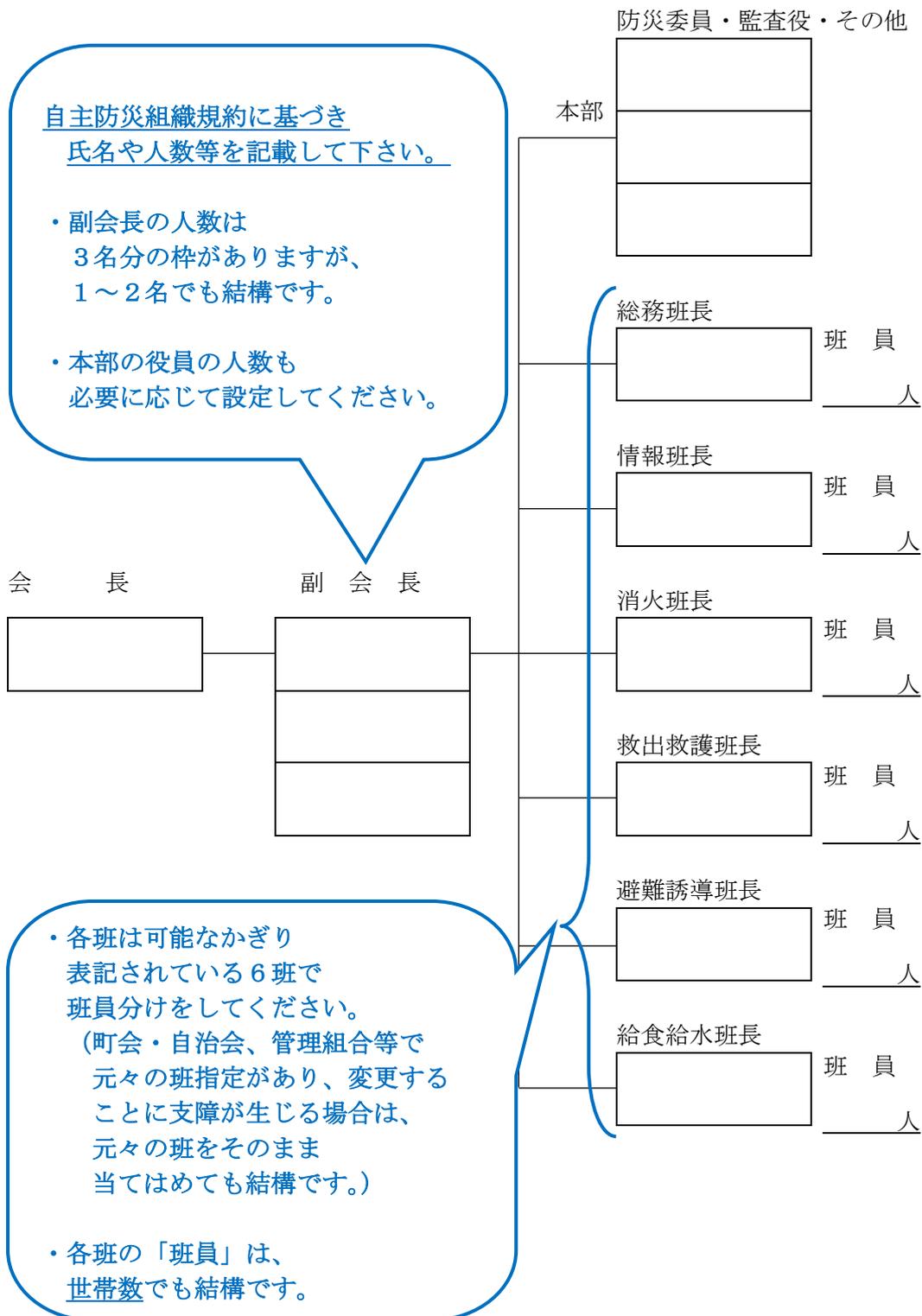
※自主防災組織連絡協会の場合は、備考欄に自治会名称等を記載してください。

個人情報保護法に基づき同意了承に配慮して下さい。
なお、「電話」欄については、会長等に連絡が取れる電話番号を、最低でも1回線は記入していただきますようお願いいたします。

記載例：赤字・下線部分 を記載してください。

別添え3

清瀬自主防災会組織図



記載例：赤字・下線部分を記載してください。

清瀬自主防災会規約

●●年●●月●●日

(名称)

第1条 この会は、清瀬自主防災会（以下「本会」という。）と称する。

結成した日（和暦）を記載してください。

(活動拠点の所在地)

第2条 本会の活動拠点は、次のとおりとする。

- (1) 平常時は、〇〇とする。
- (2) 災害時は、〇〇とする。

※ 活動拠点とは、平常時は会長宅や自治会の集会所等、災害時は、直近の公園等又は自宅が倒壊した場合の生活場所（各小中学校等の避難場所）などとする。

(記載例につき、第3条～第4条は、省略しています。)

(会員)

第5条 本会は、〇〇町内会（自治会）にある世帯をもって構成する。

(役員)

第6条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 防災委員 若干名
- (4) 班長 若干名
- (5) 監査役 2名

- ・別添え3の組織図の構成役員に合わせて記載してください。
- ・役員任期は、従前の町会・自治会・管理組合等の任期に合わせていただいても結構です。

2 役員は、会員の互選による。ただし、防災委員は、消防職員・団員のOBなどをもってその職をあてるものとし、会長が指名した者とする。

3 役員任期は、防災委員は4年、その他の者は1年とする。ただし、再任することができる。

(記載例につき、第7条～第16条は、省略しています。)

附則

この規約は、●●年●●月●●日から実施する。

結成した日（和暦）を記載してください。

この規約の記載内容をそのまま活用していただければ、市の自主防災組織の定義を満たせるようになっています。

従前の町会・自治会等で作成されている規約がある場合は、その内容と比較していただき、必要に応じて修正をしてください。

記載例：赤字・下線部分を記載してください。

清瀬自主防災会防災計画

●●年●●月●●日

結成した日（和暦）を記載してください。

1 目的

この計画は清瀬自主防災会（以下「本会」という。）の防災活動に必要な事項を定め、もって火災、地震、風水害等の災害による、人的、物的被害の発生及びその拡大を防止することを目的とする。

（記載例につき、2は、省略しています。）

・別添え3の組織図の班編成に合わせて内容を変更してください。

3 組織編成及び任務分担

平常時及び災害発生時の応急活動を迅速かつ効果的に実施するため、本会に次の班を置く。

(1) 本部

本会の運営、防災関係機関との連絡調整、避難所の管理・運営（避難所運営協議会に関することを含む）、防災訓練の企画立案等

(2) 総務班

庶務全般、各班との連絡調整、防災資器材の備蓄及び管理、避難所の管理・運営

(3) 情報班

防災計画の策定・見直し、防災知識の普及啓発、被害情報の収集と伝達

(4) 消火班

危険地域の把握、危険物・ガス等の点検、火気使用設備器具の点検、初期消火資器材の整備・点検、初期消火訓練、初期消火活動、出火防止の呼び掛け

(5) 避難誘導班

避難路・避難場所の把握、災害時要援護者の把握、避難誘導資器材の整備・点検、避難誘導訓練、住民の避難場所への誘導と安否確認

(6) 救出救護班

応急手当の知識・技術の普及、応急手当資器材の整備・点検、救出・救護訓練、負傷者の救出救護

(7) 給食給水班

炊飯用資器材の整備・点検、炊出し・給水訓練、生活必需品の備蓄、食料・飲用水の調達と炊き出し、救援物資の分配等

（記載例につき、4～8は、省略しています。）

9 避難誘導

火災の延焼拡大等により、地域住民の人命に危険が生じ、又は生ずるおそれがあるときは、次により避難を行う。

(1) 避難誘導の指示

市町村長の避難命令が出たとき、又は会長が必要と認めたときは、会長は避難誘導班に対し、避難誘導の指示を行う。

(2) 避難誘導

避難誘導班員は、会長の避難誘導の指示に基づき、地域住民を清瀬市防災計画に定められた避難場所に誘導する。

(3) 避難経路、避難場所及び避難所

ア 避難路

〇〇通り、ただし〇〇通りが通行不能の場合は〇〇通り

イ 避難場所

〇〇公園又は〇〇学校校庭

ウ 避難所

〇〇学校又は〇〇地域市民センター

(記載例につき、10は、省略しています。)

・このリストに掲載されている
防災資機材は一例です。

必要に応じて、加えていただいても
削除していただいても結構です。

11 防災資機材

防災資機材の備蓄及び管理に関しては、下表に掲げられているとおりについて計画的に備蓄し管理する。また、毎年〇月第〇△曜日を本会が保有する全資機材の点検日とする。

分類		防災資器材備蓄例
1	消火用具類	消火器、消火用バケツ等、可搬ポンプ、スタンドパイプ、とび口、水槽等
2	情報用具類	携帯ラジオ、メガホン、トランシーバー、筆記用具等
3	照明器具類	懐中電灯、投光器、自家発電機等
4	給食・給水用具類	炊出釜戸、鍋、釜、燃料、ろ過機、皿、箸、ビニールシート、マッチ、ビニール袋等
5	医療・救護用具類	救急セット、医薬品、担架、毛布等
6	避難・救出用具類	非常持ち出し袋、工具(バール、かけや、のこぎり、ジャッキ等)、リヤカー、車椅子、目印となる旗、ロープ、メガホン等
7	保護用品類	防災ずきん・ヘルメット、手袋等
8	防災倉庫等整備	物置等

(記載例につき、12、13は、省略しています。)

この防災計画の記載内容をそのまま活用していただければ、市の自主防災組織の定義を満たせるようになっています。

従前の町会・自治会等で作成されている計画等がある場合は、その内容と比較していただき、必要に応じて修正をしてください。